

2026 年度大学院入学試験（専門科目）出題意図

科目名	計量経済学
問題	
<p>[1] 確率変数yが存在し、0 を含まない自然数を標本空間とする。すなわち、根元事象は $y_k = k$、ただし $k = 1, 2, \dots, \infty$ である。確率関数を $P(y_k = k) = \frac{1}{2^k}$ とする。期待値と分散を求めよ。</p> <p>[2] x は連続確率変数で、標本空間 $(-\infty, \infty)$ を持つ。その密度関数を $f(x) = \frac{1}{\sqrt{2\pi}} e^{-\frac{x^2}{2}}$ とする とき、$\int_{-\infty}^{\infty} \frac{1}{\sqrt{2\pi}} e^{-\frac{x^2}{2}} dx = 1$ を証明せよ。</p>	
出題意図	
<p>計量経済学の基礎となる確率統計の問題を出題し、確率統計の知識と計算能力を問う。</p>	